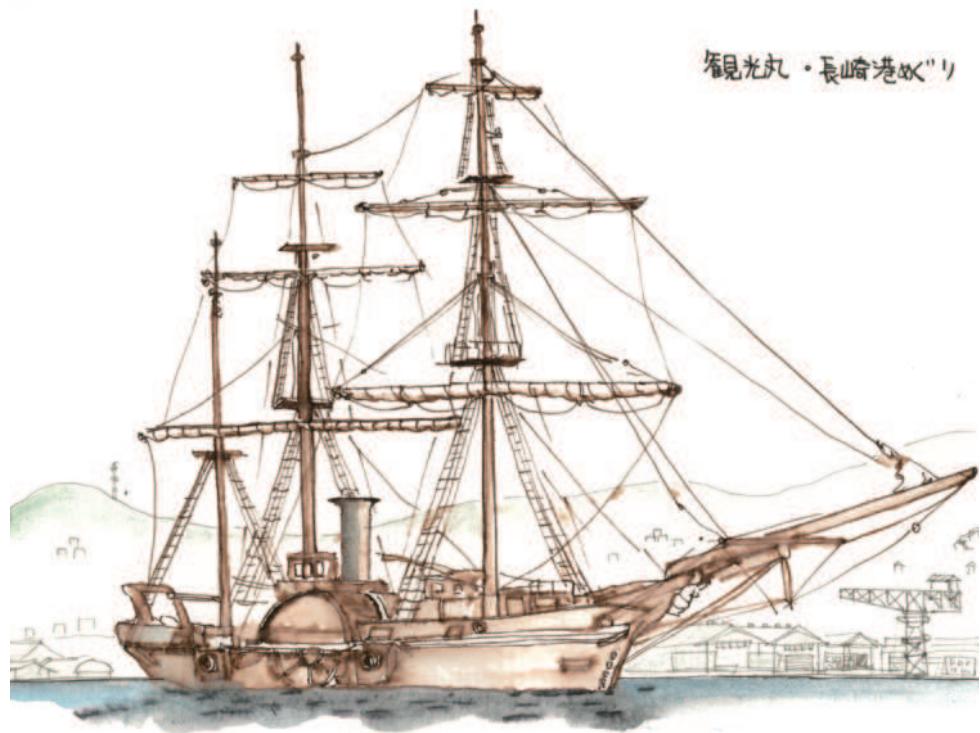




長崎さるく2015

旅するグルマンの絵日記 (2015.08.10 ~ 2015.08.13)



観光丸・長崎港めぐり

観光丸・長崎港めぐり

長崎空港からバスで「大波止」で降り 客船ターミナルに向かいました。
オランダから幕府へ贈呈された長崎海軍伝習所練習艦が「観光丸」です。



長崎港東岸…日本の造船技術の発祥の地です。

左奥に世界遺産の一つ 小菅修船場跡「通称：そろばんドック」があります。
この視点では 点のような大きさですが…

長崎・佐知所
2015.8.10
Masahiro Seto



セトレグラバーズハウス長崎…今回は グラバー邸・外国人居留地の散策が目的の一つ。P Cで近いホテルを検索すると 古い建物をリニューアル開業したここが見つかり お世話になることにしました。雰囲気のあるお宿でした。



宿泊したセトレグラバーズハウス長崎の「ra-ku ラウンジ」です。
長崎の季刊情報誌「楽」とのコラボレーションをはじめ 長崎の本が取り揃え
てあります。フリードリンクのワインを戴きながら 寛ぐことができました。



宿から散歩がてら 日暮れ前の街を散策…中華街から中島川を遡っていくと国の重要文化財にも指定されている眼鏡橋に着きます。階段を下って川面にある飛び石を渡ると「眼鏡」をはっきり見ることができます。



事前予約のお寿司さんから直前に連絡があり 臨時休業とのこと…
 急遽ググって…多ら福・亜沙へ…ちょっとおしゃれな居酒屋さん。
 地元の方も観光客も地魚と地酒を気楽に楽しめます。ご馳走様！

和華蘭の膳 @ Setre Glover's House・長崎



ホテルの朝食は 和華蘭（わからん）料理…こだわりの長崎の食材を使ったミニ卓袱料理。お好みの波佐見焼き（はさみやき）のお茶碗を自分で選びます。箸置きもすてきでした。…朝から贅沢！



旧香港上海銀行長崎支店 記念館…下田菊太郎の設計で国指定の重要文化財…貿易の中心であった長崎の記憶が保存されています。今回 お世話になったボランティアガイド「長崎さるく」は ここから出発点します。



東山手のオランダ坂に立つ建物。フランス領事館として明治中期に建設。現在は長崎市の所有で喫茶も可能。周辺の雰囲気のある風景は映画などのロケによく使われ…例えば 福山さんのCMにも使われているそうです。



東山手洋風住宅群…明治の訪日外人の集合住宅のようです。現在は 町並み保存センター や国際交流の場「地球館」などに使われています。土日は世界の料理が日替わりで楽しめることでも有名ですが この日はお休みでした。



大浦天主堂…正式名 日本二十六聖殉教者天主堂。キリスト教迫害と長崎人の信仰の歴史が背景に流れています。昭和中期に国宝に指定。現在 ミサなどは隣接のカトリック大浦教会で行われています。



日本之聖母…大浦天主堂の正面に置かれている美しいマリア像。
信仰と迫害だけでなく、原爆被害者の心の支えになっています。
日本の歴史の光と影を長崎が担っていることを改めて感じました。

フォレスト
ガーデンランチ @ ガーデンテラス長崎



フォレストランチ@ガーデンテラス長崎…隈氏の設計した建物を見ることと 長崎港の三菱造船所を眼下にランチするために訪れました。家内の誕生日もでき すこしポイントを稼ぎました。



平和祈念像…平和公園に設置された北村西望氏の作品。
原爆の怖さと平和の願い、原爆犠牲者の冥福の祈りを表しています。
真夏の茹だるような陽射しの中でも 凜とする空気が漂っていました。



長崎電気軌道…長崎市民の生活の足 観光客の貴重な交通手段です。
長崎の街は河と中洲と港でできていて 道が微妙に湾曲して繋がり
複雑な編み目となっています。ここを縫って走るのがこの電車です。

長崎電気軌道



2015.08.11
Masanobu Sato



浦上天主堂…平和公園の一番奥から右に向った高台からこの風景が
目に入ります。鉛筆のラフスケッチを基に細い油性サインペンで線
画を描き 更に中太のグレーのサインペンで陰影をで付けました。



浦上天主堂…平和公園近くの高台から 山麓にある建物を正面に見
ることができます。油性サインペンの線画の上に 日本画の絵具で
薄く彩色しています。真夏の強い日差しが感じられるでしょうか？



旧オルト住宅…グラバー園の奥にある旧オルト邸です。
1865年にオルト邸として建てられ 活水女学校の校舎や米国領事館などにも
使われたそうです。グレーのサインペンを使って描いてみました。



旧オルト住宅

2019.08.11

Masakeli Sato

旧オルト住宅…グラバー園の奥にある旧オルト邸です。
グレーのサインペンの淡彩にチョットだけ色を乗せてみました。
高台から見える長崎の広い空には夏の雲が沢山浮かんでいました。



旧グラバー住宅…1863年に建築されたトーマス・グラバー氏の私邸。
明治維新に活躍した様々な人達に大きな影響を与えたグラバー氏ですが
坂本龍馬の大きな後ろ盾になっていたことでも有名です。



長崎港の夕日…今回の旅行でのマジックアワーをどこで過ごすかを考えて…
グラバー園の一番上の展望台に 陣取りました。
三菱重工の造船所を背景に 豪華客船が次の港に旅立ちました。



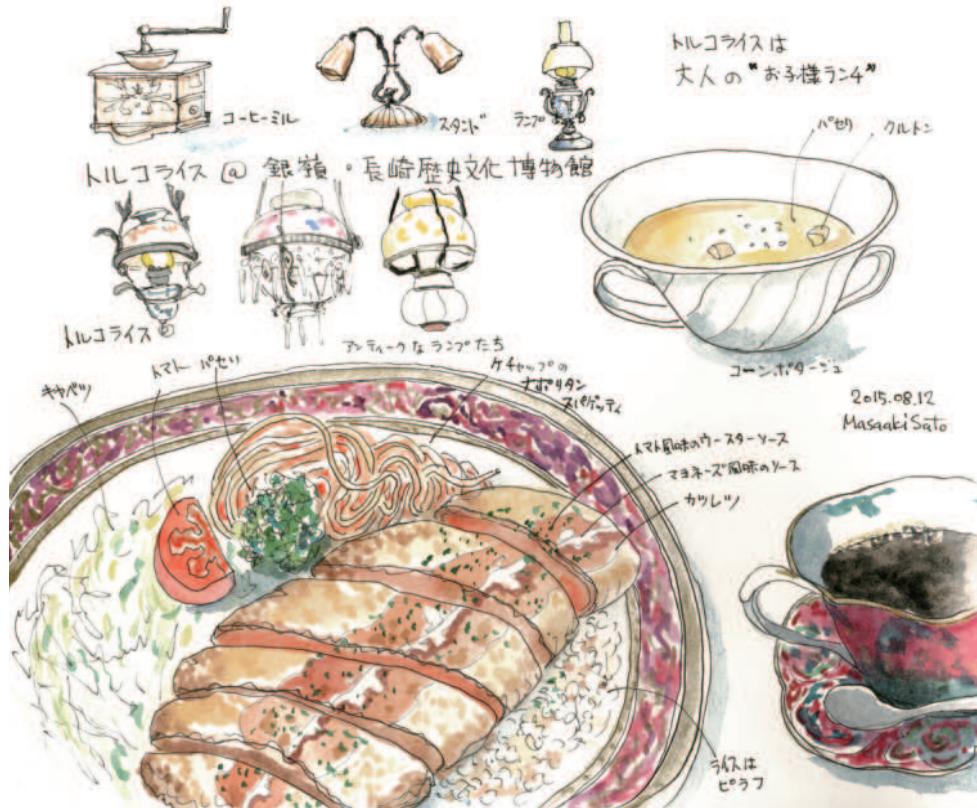
吉宗本店…「よっそう」と読みます。創業者は伊予松山藩士だった吉田宗吉信武。
慶応2年（1866年）に茶碗蒸しのお店を開業したそうです。
昭和初期の古い外観を残し 店内は綺麗に改装しています。

茶碗むし定食 とばってら @ 吉宗 (よっそう)本店。長崎市浜町



吉宗本店…ここでは是非「茶碗蒸し」を食べてください。

スプーンで掬って口に入れるとお吸い物の様な口溶けになります。
蒸し寿しやバッテラもお勧めです。日本酒もすすみました。



長崎歴史文化博物館の訪問の目的の一つにかつての「銀嶺」を訪れることがありました。少しですが面影が残されていました。長崎市民のソールフードの一つ…大人のお子様ランチ…トルコライスを戴きました。



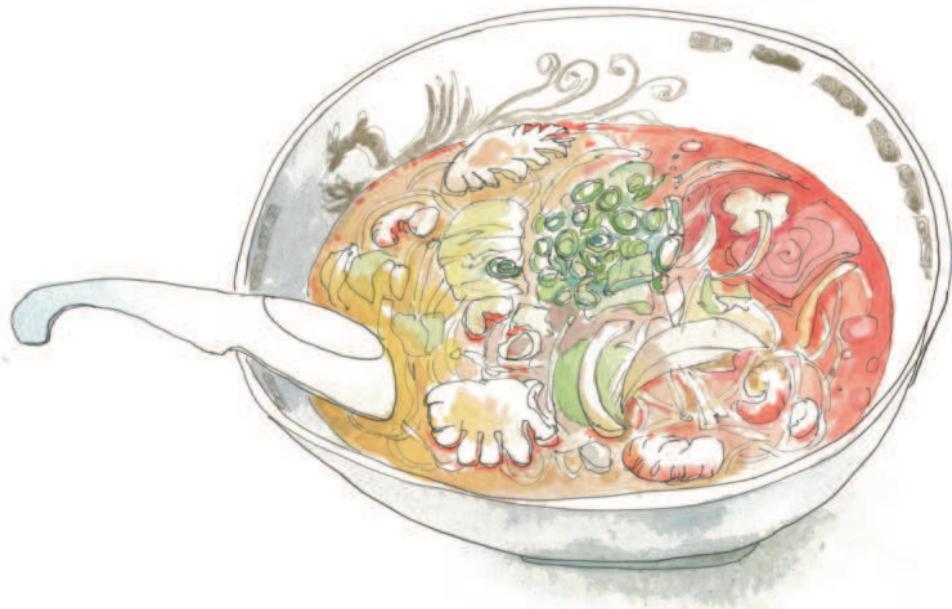
2015.08.12
Masaochi Sato

友人から 地元 茂木市の名産の枇杷を絞ったネクターをお土産に戴きました。
濃厚なので ヨーグルトに入れると 丁度良い感じです。
早速 ホテルのラウンジで 白ワインで割って美味しく戴きました。



佐世保・カトリック三浦町教会…大雨の影響で電車が止まり バス旅となりましたが 無事にたどり着きました。丘の上に立つ教会は国道拡幅のために削られた崖に折り返しの階段が付いています。

赤辛ちゃんぽん @ 悟空。ハウステンボス店



長崎さるくの最後にハウステンボスに泊まりました。

夕食はホテルディナーではなく 今回 まだ食べていない長崎名物にしました。
タワー（ドムトールン）の足元にある悟空の赤辛チャンポンです。



ハウステンボスの朝です。朝食後にまだ人の少ないマリーナを散歩しました。
この建物はホテルアムステルダムの海側のファサードです。
最後に このマリーナから連絡船で 長崎空港に向かいました。

旅するグルマンの絵日記
(2015.08.10 ~ 2015.08.13)

さとう まさあき

旅するグレマンの絵日記

(2015.08.10～2015.08.13)

さとうまさあき



さとう まさあき
facebook : masaaki7849
<http://masaaki7849.asablo.jp>